

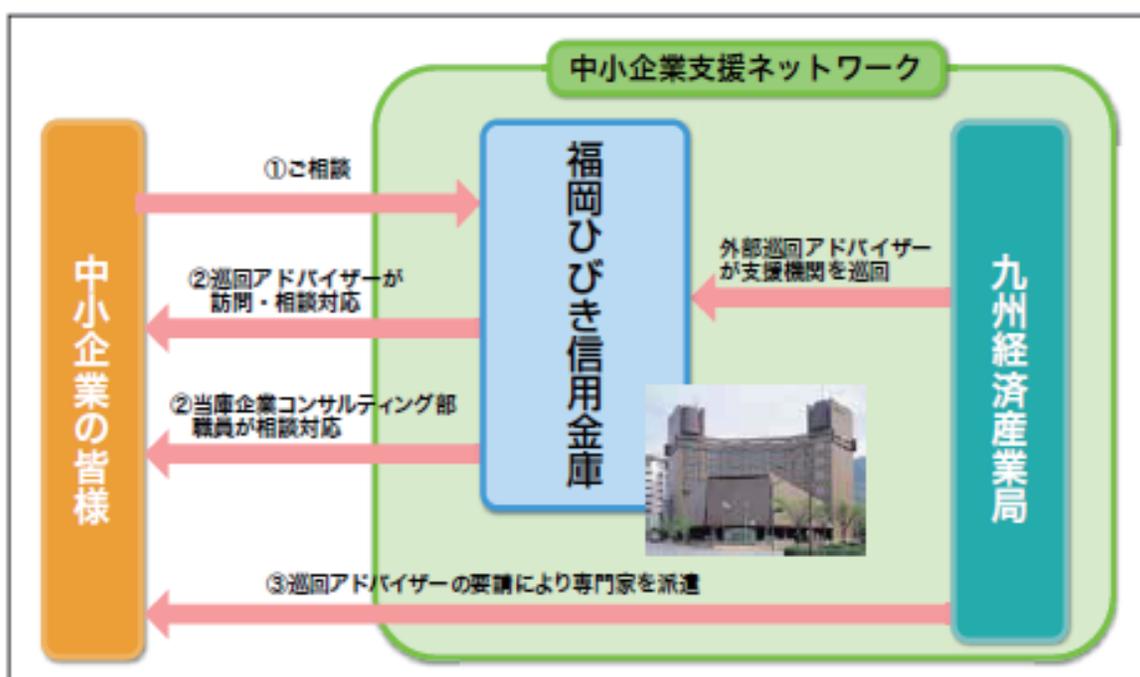
中小企業の経営の改善のための取組みの状況

①中小企業（小規模事業者を含む。以下同じ。）の経営支援に関する取組み方針

当金庫では地域に密着した金融機関としての強みを生かし、中小企業の実態を把握、企業の経営課題解決に対する主体的な取り組みに対し積極的に支援を行います。この支援に当たっては、必要に応じて外部専門家・外部支援機関等と連携し企業の実態に合った支援を適切に行うように努めます。

②中小企業の経営支援に関する態勢整備（外部専門家・外部機関等との連携を含む。）の状況

中小企業からの経営相談・経営支援に関する対応は営業店と企業コンサルティング部が連携し行います。平成24年度においては九州経済産業局の中小企業支援ネットワーク強化企業を活用し経営相談・専門家派遣を行いました。これは中小企業支援の実績が豊富な巡回アドバイザーが企業へ訪問し課題解決のお手伝いを行うものです。また、高度専門的な課題に対しては、その課題に精通する公認会計士・税理士・社会保険労務士・その他コンサルタント等の専門家を派遣します。



③中小企業の経営支援に関する取組状況（支援内容、外部専門家・外部機関等との連携、取組事例等）

■経営支援テーマ別相談先数・専門家派遣先数

平成24年4月～平成25年3月

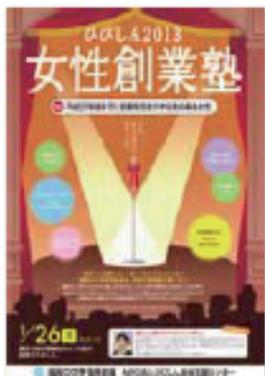
	経営相談先数	専門家派遣先数
創業	9	0
販路拡大	27	6
組織人事	4	2
IT活用	2	1
経営革新	18	1
地域資源活用・農商工等連携など	1	0
事業再生・再構築	19	3
事業承継	10	0
その他	9	2
合計	99	15

a. 創業・新規事業開拓の支援

【ひびしん女性創業塾】

平成 25 年 1、2 月の土日 5 日間コースで 4 回目となる。「ひびしん女性創業塾」を開催し、28 名の方が受講されました。この「ひびしん女性創業塾」は地域金融機関として、創業・起業を目指すやる気のある女性の創業支援を通じて、地域経済・産業の活性化、新規雇用の創出を図ることを目的としています。これまでの開催で計 144 名が受講し、様々な業種で 26 名の方が創業されました。

このほか受講生を対象に、個別の創業相談・経営相談を行う「フォローアップ相談会」を開催、また「ひびしんビジネスフェア 2013」においては創業された 8 名の方に出展いただき、ビジネスマッチングに対するフォローも行いました。



■女性創業塾受講生の創業状況

(単位：名)

	1期	2期	3期	4期	合計
受講者 (a)	42	35	39	28	144
受講時点で既に創業済 (b)	7	2	6	3	18
受講後創業 (c)	10	9	6	1	26
創業率 [c / (a - b) × 100]	28.6%	27.3%	18.2%	4.0%	20.6%

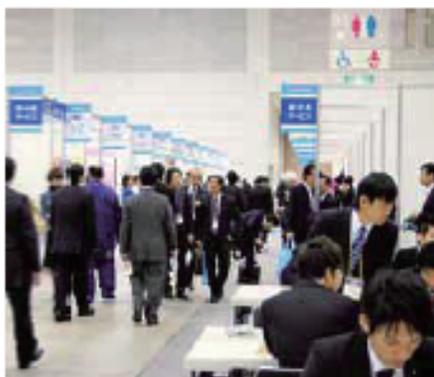
平成 25 年 5 月末現在

b. 成長段階における支援

【ひびしんビジネスフェア】

平成 25 年 2 月 14 日 (木) 西日本総合展示場において 245 社の出展企業および 22 の情報提供機関による商談会「ひびしんビジネスフェア 2013」を開催いたしました。

当日は、「フリー商談会」「個別商談会」「バイヤー・応援企業商談会」「経営相談・情報提供コーナー」「出展企業プレゼンテーション」に 4,260 人 (うち一般来場者:3,468 人) のご来場をいただき、商談件数 3,713 件 (うち成約件数:130 件) の実績を計上いたしました。



商談総件数		個別商談	
件数	成約件数	件数	成約件数
3,713	130	1,482	64
フリー商談		バイヤー商談	
件数	成約件数	件数	成約件数
2,137	54	94	12

平成 25 年 2 月 14 日現在

【経営セミナー】

平成 25 年 3 月 6 日（水）には中小建設企業のための経営セミナー「建設業の業績向上策」と題し主として建設行を営む中小企業の経営者を対象にセミナーを開催しました。尚このセミナーは国土交通省及び一般財団法人建設業振興基金と締結した建設企業のための経営戦略アドバイザー事業に関するパートナー協定に基づき実施しました。

講 師： 吉永公認会計士事務所
 税理士法人ユース会計社
 吉永 茂氏（公認会計士・税理士）
 参加者： 33 名



c. 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

【経営セミナー】

平成 24 年 10 月 16 日（火）にはひびしん経営力 UP 実践塾「円滑な事業承継の秘訣」と題し中小企業の経営者及び後継者を対象にセミナーを開催しました。尚このセミナーでは独立行政法人中小企業基盤整備機構より講師を招聘しました。

講 師： 中小企業基盤整備機構九州本部
 事業承継コーディネーター
 藺田 恭久氏（中小企業診断士）
 参加者： 19 名



【経営改善支援の取組み実績 平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月】

(単位：先)

債務者区分	期初債務者数	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末に債務者 区分がランクアップした 先数		αのうち再生計画を 策定した先数	
			αのうち期末に債務者 区分がランクアップした 先数	αのうち期末に債務者 区分が変化しなかった 先数		
正 常 先 ①	5,226	0		0	0	
要 注 意 先	うちその他要留意先②	2,519	20	0	18	3
	うち要管理先③	41	4	0	2	0
破 綻 懸 念 先 ④	265	4	1	2	1	
実 質 破 綻 先 ⑤	320	1	0	1	1	
破 綻 先 ⑥	132	0	0	0	0	
小 計 (②～⑥の計)	3,277	29	1	23	5	
合 計	8,503	29	1	23	5	

(注) ・期初債務者数及び債務者区分は平成24年4月の期初時点まで集計しております。
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。

中小企業金融円滑化法終了後における当金庫の融資方針について

平成 25 年 3 月末日を以って「中小企業等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」（以下、「中小企業金融円滑化法」）の最終期限が到来いたしました。

中小企業金融円滑化法終了後の金融機関の支援姿勢や対応について不安を持っているとのご意見も聞かれますが、当金庫では地域の企業活動を支え、地域の皆様の生活を守るため、金融の円滑化には同法施工前から自主的に取り組んでおります。

つきましては、同法の終了後においても金融円滑化への取り組みには変わりなく、全役職員が協働して以下の方針に基づき、お客さまからのご相談に対し真摯に取り組んでまいります。

記

1. 当金庫は、経営理念である地域社会の繁栄に貢献するため、コンサルティング機能を十分に発揮して、お客様の経営改善につながる支援を継続してまいります。
2. 当金庫は、お客さまのそれぞれの課題に応じた最適な解決策を、お客さまの立場に立ってご提案し、実行支援することに積極的に取り組んでまいります。
3. 当金庫は、必要に応じて外部専門家や外部専門機関等と連携を図りながら、貸付条件の変更等資金供給に努めてまいります。

以 上

お客様からの新規ご融資やお借入れ条件の変更等に関するご相談は、各営業店もしくは、「金融円滑化相談窓口」をご利用ください

中小企業の事業主のお客様 0120-732-380

住宅ローンご利用のお客様 0120-678-955

(受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日・年末年始を除きます。)